



中国チャワンバス、ヒメオモダカ、トワダアシ

# 始めよう+ガーデニング

## 水生植物で涼しく

指導：園芸研究家 中道徹なかつまさん  
 製作：ガーデニングショップ金久 神藤知治かみひささん  
 大阪府泉佐野市日根野2545  
 ☎0724-67-2413  
<http://www.eonet.ne.jp/~tetsu-naka/>

水生植物の鉢は涼を呼ぶ上に、懐かしい里山の風情を身近に再現することができます。小さなビオトープを作るつもりでチャレンジしてみてください。

一口に水生植物と言っても▼水中で生活する(藻類)  
 ▼水底に根を張り葉や花を水上に伸ばす(スイレンなど)  
 ▼水際に生える(オモダカなど) ▼湿地に生える(ハナシヨウブなど) ▼水に浮かぶ(ホテイアオイなど)と様々です。うまく育てるには、自生の様子を把握し生育環境を整えることが大切です。水面は日光を遮るものがなく、大半の植物は水や日当たりを好みます。日陰に置くと花が咲かなかつたり、枯れたりすることがあるので注意してください。

### 素焼きや陶器の鉢を

水温が上がりにくい素焼きや陶器の鉢が向きます。ガラス鉢は涼し気ですが水温が上がりがやしいので、藻などを室内で育てる時に利用しましょう。

### 水持ちの良い用土を

通常は粘土質の荒木田土を使いますが、ない場合は赤玉土に水を加えてよく練って使います。水はけが良い赤玉土も粘土状にすると水持ちがよくなります。

### 植え方

底穴のない鉢を用意し、開いている場合はビニールを敷いてふさぎます。底に油かすや煮干しなどの肥料を置き、用土を入れて植物を植えます。根が浮いたり、背の高い植物が倒れたりしないようにしっかりと用土を詰め、上に大粒の富士砂をのせます。植物によっては、大きな鉢に水を張って植物を植えた鉢を沈めても良いですね。

### 水の管理

水が濁ったり、水温が上がったりすると水を換えます。ポウフラをエサとするメダカや金魚を水中に放つと、水の汚れやポウフラの発生を予防することができます。涼感も増して一石二鳥ですね。



- 1 底にビニールを敷いて穴をふさぎ、肥料を入れる
- 2 フウチソウ(前列左)、クジャクシダ(同右)、トキワシノブ(後列)
- 3 アオウキクサ、ガガブタが浮かぶ鉢にメダカを
- 4 サウギキョウ、トワダアシ、ノハナシヨウブ